

# なら 植防ニュース

## 平成27年度農業展示圃成績検討会

12月21日、奈良県社会福祉総合センターにおいて開催され、殺虫・殺菌剤(15試験)、水稲除草剤(16試験)について成績の検討が行われた。

本年は、6、7月及び10月の降雨が多く、病害が多発しやすい気象であったが、殺虫殺菌剤の試験では、試験区、対照区ともに病害虫の発生が抑えられた。薬害も認められず、普及が見込まれる薬剤が多かった。

水稲除草剤では、新成分のイプフェンカルバン、メタゾスルフロン等を含む薬剤が供試されたが、いずれも雑草の発生は少なく、普及が見込まれた。スルホニルウレア系成分(Su剤)を含む薬剤では、ホタルイが発生したため、中後期除草剤の追加防除が必要であった。この原因としてSu剤抵抗性のホタルイの発生が懸念された。

野菜では、イチゴうどんこ病の発生が多かった。供試薬剤は対照薬剤と同等の効果が見られたが、発生後の散布ではいずれも効果が十分ではなかった。殺虫剤では、新規成分のシアントラニリプロールを含む薬剤が、チョウ目害虫、アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類などを対象に供試され、普及が見込まれた。

果樹では、カキ落葉病に対してパラフィン系展着剤であるアピオン-Eの加用によって高い防除効果が認められた。感染期に降雨が多かったが、耐雨性の向上によって高い薬剤の防除効果が得られたと思われる。(成績概評は、2ページに)

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒634-0813 橿原市四条町88  
奈良県農業研究開発センター内  
TEL0744(22)8151  
FAX0744(22)8152(専用)

目	次
◎平成27年度農業展示圃検討会	1
◎平成27年度展示圃成績概要	2
◎シンポ「病害虫診断を考える」	3
◎登録失効になった農薬 (FAMICの失効農薬情報より)	4

## 平成27年度近畿中国地域(イネ、野菜) 新農業実用化試験成績検討会

近畿中国地域の試験機関、農業企業の関係者ら約230名の参加のもとで開催された。病害分科会では、314件の成績が検討された。ピーマン炭疽病は、病原菌の種の違いによって薬効が大きく異なる事例があり、議論がなされた。スイカつる枯病試験では対照薬剤の効果が低く、判定不能、再試験との判定がなされた。しかし、同一場所で薬剤を9日間早く散布した試験では防除価が高く、初回散布の時期が効果に大きく影響した。感染時期の把握が課題である。虫害分科会では、イネは91薬剤178件、野菜は141薬剤298件の成績が検討された。対照薬剤の効果が低い場合には、薬剤抵抗性について調査する必要がある。

稲・野菜試験では調査方法の見直しが行われ、試験区の規模、調査項目、内容等が統一された。

## 平成27年度農薬展示圃成績概評

評価 A: 薬剤の効果、薬害の面で普及上問題が無い。  
 B: 普及に当たって更に検討する必要がある。  
 -: その他(判定できない)

番号	薬剤名	対象作物 (栽培形態)	対象病害虫及び雑草	圃場場所	担当地区営農 連絡協議会等	指導機 関	総合 評価	備考
1	エバーゴルドラス箱粒剤(エ バーゴルドワイド箱粒剤)	稲 (育苗箱)	いもち病、紋枯病、イネ'ロイムシ、 イネミス'ウムシ、ウツカ類他	桜井市巻 野内	桜井市しき 地区	中部	A	イネミス、ウツカ、紋枯 病の発生
2	ルーテンエキスパート箱粒剤	水稻	いもち病、紋枯病、白葉枯病、 イネミス'ウムシ、ウツカ類他	奈良市大 和和田	奈良地区	北部	イネミ ス:A	イネミス'ウムシのみ 発生
2	ルーテンエキスパート箱粒剤	水稻	いもち病、紋枯病、白葉枯病、 イネミス'ウムシ、ウツカ類他	奈良市郡 部白石町	奈良地区	北部	イネ'ロ イ:A	イネ'ロイのみ発 生
3	ウィナーLジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	桜井市巻 野内	桜井市しき 地区	中部	A	
4	かねつぐーラジカルジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	大和高田 市磯野	北葛地区	中部	B	ホタルイに薬剤抵抗性が考 えられる
5	ガンガンジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	奈良市大 和和田	奈良地区	北部	A	
6	ガンガン豆つぶ250	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	宇陀市榑 原池上	宇陀地区	東部	A	
7	クミスターL豆つぶ250	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	葛城市尺 土	北葛地区	中部	A	
8	月光ジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	奈良市郡 部藤原町	奈良地区	北部	A	
8	月光ジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	奈良市郡 部下深川 町	奈良地区	北部	A	
8	月光ジャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	大和高田 市磯野	北葛地区	中部	A	
9	ゲットスタージャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	田原本町 八田	天理山辺地 区	北部	A	
9	ゲットスタージャンボ	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	葛城市弁 之庄	北葛地区	中部	A	
10	ゲットスターフロアブル	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	天理市兵 庫町	天理山辺地 区	北部	A	
11	ゲットスター1キロ粒剤	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	天理市中 山町	天理山辺地 区	北部	A	
12	ハーディー1キロ粒剤	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	葛城市南 道穂	北葛地区	中部	A	
13	ベンケイ1キロ粒剤	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	葛城市南 道穂	北葛地区	中部	A	
14	オシオキMX1キロ粒剤	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	奈良市上 深川町	奈良地区	北部	A	
14	オシオキMX2キロ粒剤	水稻	水田一年生雑草、 マツバ、ホトケイシ他	宇陀市榑 原原谷	宇陀地区	東部	A	
15	ファンベル顆粒水和剤	いちご (本圃)	灰色かび病 炭疽病 うどんこ病	奈良市五 条町	奈良地区	北部	A	灰色病 うどんこ病
16	サンクリスタル乳剤	いちご	うどんこ病 ハダニ類	奈良市五 条町	奈良地区	北部	A	うどんこ病
17	ベネビアOD	いちご	ハスモントリ	奈良市石 木町	奈良地区	北部	-	ハスモン未発生
18	プリロッソ粒剤	なす	アザミウマ類 コナジラミ類	大和郡山 市城町	郡山生駒地 区	北部	A	アザミウマ
19	ベリマークSC	トマト	アブラムシ類 コナジラミ類	桜井市白 木	桜井市しき 地区	中部	-	未発生
20	ディアナSC	ねぎ	アザミウマ類 シロイモシトリ ネギ'ハモグリバエ	五條市表 野町	五條地区	南部	A	アザミウマ
21	ムッシュポルドー	小粒核果類 (梅)	かいらぎ病	五條市牧 町	五條地区	南部	A	
23	フリントフロアブル25	かき	うどんこ病 炭疽病 落葉病	御所市西 佐味町	御所地区	中部	B	落葉病甚発生
24	アピオン-E	かき	炭疽病 落葉病	御所市西 佐味町	御所地区	中部	A	落葉病
24	アピオン-E	かき	炭疽病 落葉病	五條市草 谷	五條地区	南部	A	落葉病
25	ナリアWDG	茶	炭疽病 輪斑病 新梢枯死症	奈良市上 深川町	奈良地区	北部	-	炭疽病未発生
26	ダニトップフロアブル 茶ちゃっとフロアブル	茶	カンザ'ワハダニ チャ'ナガ'サビダニ	奈良市上 深川荒谷	奈良地区	北部	A	カンザ'ワハダニ
27	チューンアップ顆粒水和剤	茶	チャハマキ	奈良市上 深川荒谷	奈良地区	北部	A	

いずれも薬害は無かった。

## シンポジウム「病虫害診断を考える」

植物防疫協会 岡山健夫

日本植物防疫協会主催によるシンポジウムが1月14日に東京都で開催された。上路理事長から、温暖化や栽培作物の多様化、農産物流通の国際化に対応し、競争力のある強固な農業生産基盤形成には病虫害防除は不可欠であるが、指導機関では組織・体制の弱体化が進んでいる。生産現場の負託に応えるために、病虫害の診断や指導のあり方を模索する、との挨拶があった。

千葉県農総センターの牛尾氏は、病虫害診断の取り組みを紹介し、知識や経験が必要な診断業務が人事異動や予算不足により、高度技術に対応しきれない現状を説明された。

福岡県農総試の成山氏は、機構改革に伴って過重となった診断業務を見直し、専技、普及によるふるい分けによって、防除所への依頼内容の精選、普及員の診断研修機会の定着につながった事例を紹介した。今後の課題として診断のマニュアル化、データベース化、菌分離によらない診断、防除を主眼にした診断を挙げられた。

アグロカネショウの美野氏は、農薬メーカーによる土壌の病虫害と化学分析事業を紹介した。病虫害は、ベルマン法とRT-PCRによる線虫診断、選択培地とPCRによる青枯病、ヘソディム（健康診断に基づく土壌病害管理）の利用による根茎腐敗病や菌核病、ピシウム、フザリウム病の土壌診断を進めている。課題として、要防除水準やサンプリング法の未設定、圃場状況の情報不足、技術の未確立を挙げ、有償件数は1/2～1/3に止まる。

イノチオHDの山内氏は、病虫害診断分析課を設置し、年間1600件の診断業務

を実施している。大半は営業からの持ち込みで、対面診断・訪問報告も行っている。土壌病害や細菌病は診断の確定が難しく、可能性があるとの表現に止まるが、イムノストリップキットやLAMP法など迅速で正確な診断技術も導入して信頼度向上に努めている。顧客の信頼を得るには、迅速な解決、技術士や土壤医などの資格取得、研修会や文献による情報収集に努め、実績を積み上げることが肝要である。調査報告書には、自社扱いの資材を記載して取引者にはサービスで実施し、有料診断の件数は少ない。

法政大学の西尾氏は、植物医科学センターを開設し、1年生からの専門教育、実験・演習を重視した実践的体験学習、2年生からのインターンシップによるキャリア教育を実施している。産業界への即戦力輩出を使命と考え、技術士補や樹木医の取得を推奨している。センターでは有料の診断業務を行い、種苗業者からの検定依頼や高校理科教員、高校生の研修を実施して好評を得ている。

JA全農の宗氏は、農業の担い手に出向く専任担当者TAC（Team for Agricultural Coordination）を紹介した。農業生産は2割の生産者が8割の生産額を担っており、少数の担い手を中心にした訪問活動を行っている。病虫害を発生させない指導や薬剤提案など、正確な診断と的確な防除指導が求められており、多くの病徴写真や診断のための根拠など、経験不足を補う資料づくりや研修が必要である。

総合討論では、参加者から診断がビジネスとして成り立つ条件が問われ、診断情報の共有、関係機関の連携、県特産物の診断エキスパートの育成、発生現場で考えることができる人材育成、作物毎に診断や防除に関する情報を詳しく記載した書籍の必要性などが訴えられた。

登録農薬失効情報(2015.9.1~2015.12.31) FAMICの登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名	失効日
殺 虫 剤				
15290	B P M C 粉剤	ヤシマバッサ粉剤 3 0 D L	協友アグリ	11/26
17070	P A P 粉剤	ホクコーエルサン粉剤 2 D L	北興化学	9/8
17089	チオジカルブ水和剤	三明ラーピン水和剤 7 5	三明アグ	10/25
18878	検疫用臭化メチルくん蒸剤	検疫専用プロムメチル	日宝化学	12/26
20691	パーティシリウム レカニ水和剤	マイコータル	アリス	9/7
21104	ビレトリン乳剤	バイベニカスプレー	住友化学	10/8
21788	M P P 乳剤	協友バイジット乳剤	協友アグリ	9/20
22467	クロラントリニプロール水和剤	シンジエンタブレバゾンフロアブル 5	シンジエン	9/28
17152	チェリトルア剤	スカシバコン	信越化学	12/22
殺虫殺菌剤				
17143	カルボスルファン・プロベナゾール粒剤	明治オリゼメートアドバンテージ粒剤	Meiji Seika	12/1
19732	M E P ・ フサライド ・ フルトラニル粉剤	モンラプスミチオン F 粉剤 D L	日本農業	10/21
19836	イミダクロプリド・カルプロバミド粒剤	ウィンアドマイヤー箱粒剤	ハート	12/22
22546	シノテフラン・チアジニル粒剤	アブライスタークル粒剤	三井化学アグロ	12/16
23129	イミダクロプリド・プロベナゾール複合肥料	くみあいコープガードW-発 8 2 0	コープアグ	10/10
殺 菌 剤				
16217	イミノクタジン酢酸塩・メブニコル粉剤	バシタックベフラン粉剤 D L	クミア化学	11/6
17950	フェリムゾン・フサライド粉剤	サンケイブラシン粉剤 D L	サンケイ	11/1
17953	バリダマイシン・フェリムゾン・フサライド粉剤	サンケイブラシンバリダ粉剤 D L	サンケイ	11/1
17961	オキシリニック酸・ストレプトマイシン水和剤	ヤシママテリーナ水和剤	協友アグリ	11/1
18018	フェリムゾン・フサライド水和剤	サンケイブラシン水和剤	サンケイ	12/16
18798	オキシリニック酸・トリフルミゾール水和剤	住化トリフミンスターナ S E	住友化学	9/28
18827	イミノクタジンアルベシル酸塩水和剤	ヤシマベルコート水和剤	協友アグリ	11/21
18875	トリシクラゾール・ベンシクロン粉剤	ビームモンセレン粉剤 D L	クミア化学	12/26
19740	フルジオキシニル・ペフラゾエート乳剤	モミガード E W	シンジエン	10/21
19833	カルプロバミド水和剤	ウィンフロアブル	ハート	12/22
19834	カルプロバミド粒剤	ウィン箱粒剤	ハート	12/22
20049	チフルザミド粒剤	グレートム 1 キロ粒剤	日産化学	11/26
除 草 剤				
15186	トリクロピル粉粒剤	サンケイザイトロン微粒剤	サンケイ	9/1
16119	ベンタゾン粒剤	ヤシマバサグラン粒剤 (ナトリウム塩)	協友アグリ	9/24
16126	ベンタゾン液剤	ヤシマバサグラン液剤 (ナトリウム塩)	協友アグリ	9/24
19746	イソキサベン・ベスロジン水和剤	バナフィンプロ D F	アグアグ	10/21
19857	イマゾスルフロロン・タイムロン・ベントキサゾン水和剤	科研ザ・ワンフロアブル	科研製薬	12/22
19860	イマゾスルフロロン・タイムロン・ベントキサゾン粒剤	科研ザ・ワン 1 キロ粒剤	科研製薬	12/22

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名	失効日
除草剤				
20480	グリホサートイソプロピルアミン塩液剤	ネコソギ A L	シーエス	10/30
20489	オキサジクロメホン・タイムロン・ピリミノバックメチル・ベンスルフロロンメチル水和剤	サットフル L フロアブル	クミア化学	12/4
20505	エトキシスルフロロン・カフェンストール水和剤	サンアタック水和剤	三井化学アグロ	12/5
20512	シクロスルファミロン・タイムロン・フェントラザミド粒剤	ビッグシュア 1 キロ粒剤	ハート	12/21
20514	タイムロン・フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル粒剤	バイエルイノーバ 1 キロ粒剤 5 1	ハート	12/21
20515	タイムロン・フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル粒剤	イノーバ 1 キロ粒剤 5 1	テニソン	12/21
20516	タイムロン・フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル粒剤	クミアイノーバ 1 キロ粒剤 5 1	クミア化学	12/21
20517	イマゾスルフロロン・タイムロン・フェントラザミド粒剤	バイエルドニチ 1 キロ粒剤	ハート	12/21
20519	剤	S D S ドニチ 1 キロ粒剤	イスデーイス	12/21
20521	フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル粒剤	バイエルイノーバ 1 キロ粒剤	ハート	12/21
20522	剤	イノーバ 1 キロ粒剤 7 5	テニソン	12/21
20537	フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル水和剤	バイエルイノーバフロアブル	ハート	12/26
20538	剤	イノーバフロアブル	テニソン	12/26
20541	タイムロン・フェントラザミド・ベンスルフロロンメチル水和剤	バイエルイノーバ L フロアブル	ハート	12/26
20542	剤	イノーバ L フロアブル	テニソン	12/26
20552	ピラゾスルフロロンエチル・フェントラザミド水和剤	ダブルスター顆粒	日産化学	12/26
20553	剤	バイエルダブルスター顆粒	ハート	12/26
21114	ピラゾスルフロロンエチル・フェントラザミド・ベンゾピシクロン水和剤	バイエル ダブルスター S B 顆粒	ハート	11/19
21121	タイムロン・フェントラザミド・プロモブチド・ベンスルフロロンメチル粒剤	イノーバ D X 1 キロ粒剤 5 1	テニソン	11/26
21124	フェントラザミド・プロモブチド・ベンスルフロロンメチル粒剤	イノーバ D X 1 キロ粒剤 7 5	テニソン	11/26
21127	イソウロン・D B N・D C	ワイドウェイ E 粒剤	保土谷	12/3
21128	M U 粒剤	ネコソギエース A 粒剤	レイホー	12/3
21129	イソウロン・D B N 粒剤	ロニー粒剤	保土谷	12/3
21130	グリホサートカリウム塩液剤	タッチダウン i Q	シンジエン	12/3
21151	オキサジクロメホン・クロメプロップ・ピリミノバックメチル・ベンスルフロロンメチル剤	パットフルエースジャンボ	クミア化学	12/17
21762	オキサジクロメホン・クロメプロップ・プロモブチド・ベンスルフロロンメチル粒剤	ホクコーホームランキング L ジャンボ	北興化学	9/6
21774	オキサジクロメホン・ピラゾスルフロロンエチル・ベンゾピシクロン粒剤	シリウスいぶきジャンボ	日産化学	9/20
そ の 他				
16109	エチクロゼート乳剤	エルゴール乳剤	日産化学	9/24